

CML(慢性骨髄性白血病)のつどい イン 北九州

かつて慢性骨髄性白血病は不治の病として恐れられていましたが、分子標的治療薬の登場により病状をコントロールできるようになりました。

しかし「薬を飲み続けるため経済負担がきつい」「副作用があり今後の見通しが見えない」などの切実な問題が起こっています。

リボンの会は福岡地区を中心に活動してきました、昨年につき今回も北九州地区で同じ病気と闘い、悩んでいる患者や家族の方とそれぞれの体験や悩みを話し合い、講師から最新の治療法などを聞きたいとこの集まりを企画しました。参加をお待ちしています。

【日 時】 2014年4月26日(土)
13:00～16:00 (受付開始 12:30より)

【場 所】 北九州市小倉北区浅野2丁目14-2
小倉興産16号館
・小倉駅新幹線口(北口)より空中回廊を通りリーガル
ロイヤルホテル隣、四谷学園の看板が目印。
ソニー生命保険(株)10階 大研修室

○ プログラム 講演 最近の慢性骨髄性白血病の治療について

北九州市立医療センター
血液内科主任部長 大野 裕樹 先生

患者・家族交流会

○ 司会 リボンの会 入場無料 (事前予約の必要はありません。)

問い合わせ先 リボンの会 代表 宮地 里江

TEL&FAX 092-662-4869

携帯 090-9400-5255

HP ページ www.ribonnokai.org

リボンの会は、血液疾患の患者と家族が希望を持って心豊かに生きるために情報交換の場を提供し、共に励みながら病気に対する不安や苦しみを乗り越えていくサポート活動を行っています。会費は無料です。

主催 血液疾患を考える患者・家族の会「リボンの会」

協力 ソニー生命保険株式会社 北九州支社